

# かおり通信

学校教育目標……『自分らしさを大切にし、互いに認め合える子どもの育成』 「自立」と「共生」

めざす子ども像…『共に考える子・互いに思いやる子・みんなでチャレンジする子・最後まで諦めない子』

学校経営目標……『"共にくらす、共に学ぶ、共に育つ"喜びのあふれる学校をみんなでつくりましょう』

~6年間で育てる 学校全体で育てる~

めざす学校像……『子どもたちから笑顔が絶えない学校・気持ちのいい挨拶、きれいな学校・教職員同士が

専門家として成長できる学校・保護者の期待に応える学校・地域と学校が支え合う学校』

茅ヶ崎市立香川小学校 令和元年度

和元年度 最終号

令和2年3月26日発行

# 誰もが未経験の一斉休校

新型コロナウイルスの影響で誰も経験したことのなかった一斉休校が、3月2日(月)から3月25日(水)まで行われました。学校としても突然のことでバタバタとしたところもありました。子どもたちにとっても突然のことで、日常が変化することの戸惑いも大きかったことでしょう。しかし、子どもたちの安全、拡散防止を考えたとき、仕方のない対応だったのかもしれません。特に6年生の子どもたちにとっては卒業前の大切な時間をこのような形で奪われてしまったこと、とても残念に思うとともに申し訳ないという気持ちでいっぱいです。しかし、この経験を後ろ向きに捉えず、たくましく成長してほしいと願っています。各ご家庭においては、子どもが家庭にいることによって生活に大きな影響があったことと思います。突然の対応にご理解とご協力に心より感謝いたします。

日常の大切さ、当たり前と思われている時の流れが、一瞬にして変わってしまうことが 自然災害だけでなく、想像力を働かせていなければならないことを強く感じました。子ど もたちの元気な声が響き、笑顔いっぱいの姿であふれる日常の学校に早く戻るよう願って います。毎日の健康観察、手洗いの徹底等、引き続き新型コロナウイルス感染予防対策を よろしくお願いいたします。

# 卒業式·修了式

6年生231名、本日3月26日、約1200日間通った小学校を卒業しました。このような状況の中で普段の卒業式とは大きく異なったものとなってしまいましたが、私たち教職員は、いつまでも卒業生の活躍を応援しています。その気持ちは、変わることがありません。卒業生は、鶴が台中学校、北陽中学校、その他の中学校に進学することになります。中学生になってもそれぞれの場所で精いっぱいに頑張ってほしいものです。



中学校に進学すると、大人として扱われる第一歩が始まります。電車の料金も大人と同じになります。教科ごとに先生がかわっていきます。先生と同じ位に先輩の存在が大きくなってきます。生活環境が大きく変化していきます。新しい環境に心と体がついていかれるように入学式までの期間、生活リズムを大切にし、準備していきましょう。

1年生から5年生までの子どもたちは、3月27日が本年度の最終日となりました。 この3月は、学習のまとめの時期でしたが、休校により自習という形になってしまいました。自分で学習することは大変だったと思いますが、4月からもしっかりと学習に取り組みましょう。

#### 【4月初め行事予定】詳しくは、各学年便り4月号をご覧ください。>學<-->學<-->學<-->學<-->學<-->

日	曜	学 校 行 事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	水	春休み			-			
2	木			(	(()			
3	金	DATE OF B		•				
4	土							100 m
5	日							
6	月	始業式·着任式 安全点検	3	3	3	3	3	3
7	火	入学式	3	1	1	1	1	1
8	水	離任式	3	3	3	3	3	3
9	木		3	3	3	3	3	3
10	金	給食開始(2~6年) 1·2·3年 懇談会	3	5	5	6	6	6
11	土						7 4	
12	日							
13	月	4.5.6年 懇談会	3	5	5	5	5	5
14	火	委員会活動(6年)	3	5	5	5	5	6
15	水	委員会活動(6年)	3	5	6	6	6	6
16	木		3	5	6	6	6	6
17	金	1年生を迎える会	3	5	5	6	6	6

#### 【始業式】4月6日(月) 8:35~ 校庭

登校後、新しいクラス編成のプリントを外で受け取り、荷物を持ったまま、校庭に新学年で並びます。プリントの受け取り場所は、別紙プリント(令和2年度 教室・くつ箱)を配付しています。

(雨天の場合) クラス編成のプリントを外で受け取った後、新しい教室に入ります。(旧担当が誘導します。)その後、放送にて、始業式と着任式を行います。

☆本日配付の学年だよりも、ご覧ください。

#### 《学校の側溝掃除 中止のお知らせ》

かおり通信2月号でお知らせいていました、校庭の側 溝掃除は、中止とします。校庭の水はけをよくするため、 雨の多い時季の前に側溝の砂を取り除きたいとこですが、 3月末まで体育館・校庭などの学校開放をしないというこ とになりましたので、仕方ありません。また、実施する予 定ができましたら、改めてお知らせいたします。

#### 【お願い】

学校では児童のヘルメットをネットを使い椅子の下で固定しています。使用しているネットですが、ゴムが伸びて、ヘルメットが床について引きずっていたり、不安定でヘルメットが飛び出たりしています。学校で使用しているネットは、100円ショップの自転車防犯ネットです。春休みに持ち帰りますので、確認をしていただき各ご家庭で購入してください。

#### 【来年度の家庭訪問】

4月 22日(水)

23日(木)

24日(金)

27日(月)

28日(火)

30日(木)

上記のの日程で行う予定です 詳しくは4月に、お便りにてお知 らせいたします。

# るおおさとう!

【青少年読書感想文全国コンクール】 入選 2年 田中 輝 さん 5年 長谷川 琳音 さん

#### 【青少年読書感想画全国コンクール】

入選 2年 鶴田 みなみ さん

2年 柿崎 紡希 さん

2年 髙橋 叶愛 さん

2年 八木澤 蓮 さん

5年 平田 真央 さん6年 鳩澤 謡 さん

>@<-->@< >@<-->@<

#### 【児童の実態について】

#### 1. 毎日早寝早起きしている

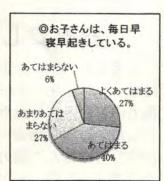
7割程弱の児童が毎日早寝早起きができていることに変化はない。 学年が上がるにつれ、早寝早起きできていない児童の割合が増えている。生活が自立してくるにつれ、夜遅くまで起きていることがうかがわれる。

#### 2. 毎日家庭学習をしている(宿題を含まない)



概ね半数の児童が宿題以外の家庭学習に取 り組んでいる。学年ごとにみると、1年生で

は約6割が家庭学習に取り組んでいるのに対し、2年生では約4割と、 学年によりかなりバラツキがある。経年による変化に一定の傾向等は見 られない。学校での取り組みにも特に変化はない。家庭学習には、家庭 環境による要因の方が多いものと考えられる。

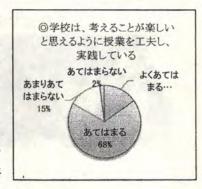


#### 【重点目標について】

#### 1. 学校は、考えることが楽しいと思えるように授業を工夫し、実践している

「よくあてはまる」「あてはまる」の合計は例年とあまり変わらず約82%である。学習内容が難しくなる高学年でもこの割合が大きく変化していない点にも変化がない。我々職員が日々工夫を凝らしてきたことが肯定的に捉えられていることがわかる。

一方で、「あてはまらない」「あまりあてはまらない」と考えている保護者も同程度  $(13\sim16\%)$  いることは真摯に受け止めねばならない。どの児童でも「考える」こと自体を楽しめる授業とはどういうものか、校内研等を通し研鑚を深めていきたい。



今年度の学校内部評価をみて、教員は学校教育目標および学校の重点項目を意識して教育活動を行ってきたことがわかる。学校教育目標については、教科・教科外・分掌ともに、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と回答した教員は0であった。重点項目についても、「自分の身をまもる方法について」のみ「あまりあてはまらない」と回答している職員が若干いるにとどまる。さらに昨年度と比べて「よくあてはまる」に回答している職員が全ての項目で増えている。全ての教員が一つの目標に向かって、一丸となって努力してきている。

それにもかかわらず、保護者の評価はどちらかといえば昨年度よりは若干ではあるが下がる傾向が見られた。この結果を真摯に受け止め、学校運営を行っていくことが必要となる。

学校は今、変革期を迎えている。今年度は職員で知恵をよせあって目指すべきものを確認し、どのようにしていけばよいのか考える時間を多くもつことができた。誰もが多忙を極めている中、こうした時間を捻出してきたことで、我々職員の意識が高まってきているのだと推察する。現在は、まだ模索の途上であり、何か結果として保護者が感じられるような形でそれが表れてはいないということなのではないかと考える。香川小学校の子どもたちの成長につながる変革とは何かを一つひとつ丁寧に議論していくことが、将来的には保護者の信頼にもつながると信じて、明日への糧としたいと思う。

#### ◎今年度も香川小学校に関わっていただいたすべての皆様方に感謝申し上げます。

今年度も数多くの方々に香川小学校の子どもたちの成長や自立に関わっていただき、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。毎月の"かおり通信"も、(3月号は突然の休校で発行を見合わせましたが)本号をもって令和元年度最終号となります。来年度もよろしくお願いいたします。

## おみこし体験 1年生

2月5日(水)に1年生が、 地域コーディネーターの方々の 協力の下、みこし担ぎを体験し ました。香川自治会・松風台自 治会のみなさんご協力ありがと うございました。子どもたちの 威勢のいい声が体育館に響いた よい時間となりました。





## 保幼小交流 ~学校は楽しいよ!~

2月5・6・7日、幼稚園・保育園の年長さんを迎えて、1年生がお兄さん、お姉さんとなり交流会を行いました。手をつないで学校探検(1年生が案内)や一緒におりがみをしたり、歌をきかせたり、「学校って、楽しいよ」と伝えていました。







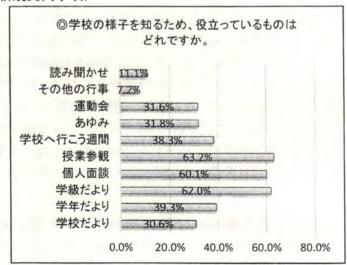
# 令和元年度保護者アンケートについて

昨年12月に実施しました令和元年度保護者アンケート。お忙しい中ご協力いただきましてありがとうございました。昨年度と同様、今年度も児童数で回答いただきました。児童数1150名のうち、1019名の回答をお寄せいただきました。回収率は、88.6%でした。分析・考察の一部ですがお知らせします。

【学校とのかかわりについて】

#### 3. 学校の様子を知るため、役立っているもの (新規質問事項)

「授業参観」「学級だより」「個人面談」は6割の保護者が理解に役立っていると答えている。「学年だより」「学校へ行こう週間」は4割近く、「あゆみ」「運動会」「学校だより」は3割程度の保護者が役に立っていると感じている。「授業参観」が6割であるのに対して、同じように授業を参観する機会である「学校へ行こう週間」は4割弱となっている。授業参観よりも緊張している児童が少ない点が「学校へ行こう週間」のよさだと思うが、保護者にはそうした理解は低いのかもしれない。また、今年度は、香小祭の準備に多くの時間を費やすことが多かったせいもあると思われる。また、



「あゆみ」より「個人面談」の方が役立っていると感じている保護者が多い。決められた書式にのっとって書かれる「あゆみ」よりは、聞きたいことが聞ける面談の方が情報を得やすいということであろうか。